なにが貴重なの?どこが重要なの?

明治37年中之島図書館開館以来 収集を重ねてきた蔵書の中から どんな本が貴重書なのか紹介します











上から 崎陽諏方明神祭祀図 【甲和1261】 右:日本書紀 神代巻

【甲和1】 左:百万塔陀羅尼【甲雑50】。

右: 浪花百景より四天王寺 【甲和1086】

左:往古梨園集【甲和575】

Exhibition of the works of industry of all nations 1851. 【甲雑104】



- 令和7年2月8日 (±) ▶ 2月22日 (±)
- 9時~20時(土曜日は9時~17時)
- 入場無料 本館3階展示室
- 11日 (火祝)

大阪府立中之島図書館

〒530-0005 大阪市北区中之島1-2-10

TEL: 06-6203-0474 (代) @osaka_pref_lib https://www.library.pref.osaka.jp/site/nakato/



おもな展示資料





寛永行幸記【甲和1159】



明月記(断簡)【川田文庫170】





七夕(奈良絵本)【甲和502】











[河内国太閤検地帳] 【甲和874】



永楽大典 【甲雑4】





おおさかeコレクション

大阪府立図書館デジタルアーカイブ

当館の貴重書の大半は大阪府立図書館デジタルアーカイブ 「おおさかeコレクション」でデジタル画像をご覧いただけます。 https://da.library.pref.osaka.jp/



当館職員によるギャラリートーク開催 16:00~16:30 (申込不要 会場集合)

場所 大阪府立中之島図書館 本館3階 展示室

参加無料



